

ギボシ留めショルダー・ハンドルの取り付け方法

厚く堅牢なタンニンなめし革を使用しているため、使い始めは非常に硬く、付け外ししにくい場合がございますが、数回繰り返していただくと革が馴染み取り付けやすくなります。



1. ショルダーやハンドルの先端に付いている球状の金具をギボシといいます。



2. ギボシの頭を親指で押さえながら、革を少しひねるよう持ち上げて外します。

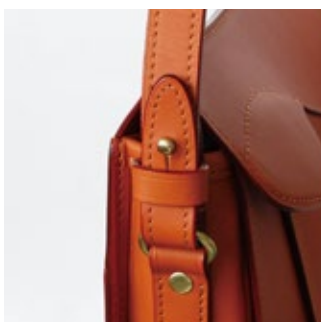
※革が硬い場合は、濡れタオルなどで湿らせていただくと革が柔らかくなり、付け外ししやすくなります。



3. 外した状態で、鞆本体などに取り付けます。



4. はめるときは片方の手で革を押さえながら、ギボシの片側ずつ順番にはめていくと革が傷みにくくなります。



5. 取り付け完了です。